

学校給食調理民間委託の実施方針を決定

学校給食の充実・発展を目指して

市教育委員会では、平成十二年四月から学校ごとに順次、給食調理業務の民間委託を実施します。これは、第三次行政改革大綱の実施計画における重要課題であり、行政のあり方を見直し、市民サービスの向上を図る「行政改革」としても大きな意味をもつものです。委託後もこれまでどおり、安全で温かく、おいしい学校給食を実施していきまます。また、これによって生み出した財源を有効に活用し、学校給食の充実・発展や教育環境の整備に努めます。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

園学校教育課（宮内線2609）

学校給食調理民間委託の実施方針
平成十一年十一月十五日
宇治市教育委員会
〔抜粋〕

委託の方式は自校民間委託調理方式

教育委員会では、「宇治市学校給食調理方式見直し懇話会」からの答申を受け、「参考人意見聴取会」を開き、学校給食運営全体のうち、宇治市の調理職員が行っている調理業務のみを、学校単位で段階的に、民間の給食専門会社に委託してまいります。これにより、これまでの給食内容を変更することなく、運営経費の効率化を図り、それによって、子どもたちの多様なニーズを踏まえた学校給食などの条件整備を推進します。



▶教育委員会の審議（11年11月15日）
内容は次のとおり

（1）献立は学校栄養士が作成し、食材の調達も従来どおりです。これまでも同様に、学校の栄養士が献立を作成し、宇治市学校給食会を通じて、各学校単位に納入された物を使用します。

（2）給食指導は担任教師や学校栄養士が行います。給食指導は、従来どおり、学級担任や学校栄養士が行いますから、健康教育や給食指導などに影響はありません。

（3）給食の安全性確保は、万全の体制で対応します。食材の点検、食器食料類の洗浄・消毒、調理施設・設備の清掃・消毒などに細心の注意を払うこと、調理員の定期健康診断や細菌検査（検便）の実施などは、その結果報告を委託業者に行わせ、教育委員会と学校が確認します。

委託の内容
委託の内容は、「調理・配缶・運搬・回収・洗浄・清掃」などの一連の作業のみです。したがって、献立の作成や給食指導など、学校教育の一環としての給食全体の運営管理については引き続き教育委員会と学校が責任をもって当たります。

学校給食の条件整備・内容充実に向けて
学校給食は、栄養バランスのとれた食事を提供する上で望ましい食習慣を養うとともに、健康教育の観点からも大きな役割を担っています。また、学校給食を通じた異年齢児童の交流や、学校外の高齢者の人々などとの交流の機会があること等、「心の教育」の観点からもその意義が高まっています。

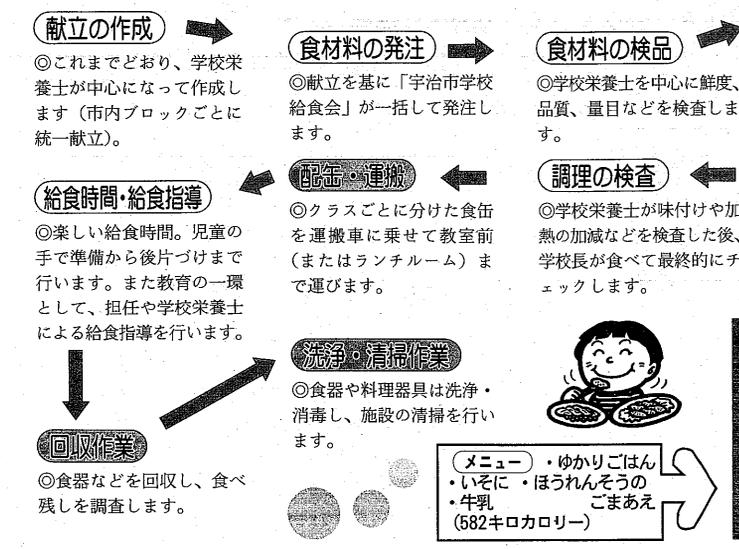
委託の実施方法
（1）平成十二年度から、市の調理職員の定年などで退職する職員数に見合った範囲において学校を選定し、委託を進めていきます。

（2）給食専門会社の選択については、「学校給食の教育的意義や宇治市の学校給食に深い理解を有しているか」また、「一定の経験年数以上の栄養士・調理師資格を持つスタッフが必要数確保されているか」などの厳

しい基準設定を行い、その基準を満たす会社の中から選びます。

◆この宇治市政だよりは、古紙配合率100%の再生紙を使っています。限りある資源を大切に◆

学校給食の流れ（委託校の場合）



円滑に民間委託するために
（1）現在、学校栄養士は給食調理実施校二十校に対し、府費で七人配置されています。学校栄養士未配置校の委託実施に当たっては、市費

で新たに栄養士を配置し、児童に対する給食指導を行うとともに、委託業務が確実にこなされているか点検することとします。

（2）委託に当たっては、保護者の皆様にご説明し、ご理解いただけるよう努めます。

意見聴取会の概要

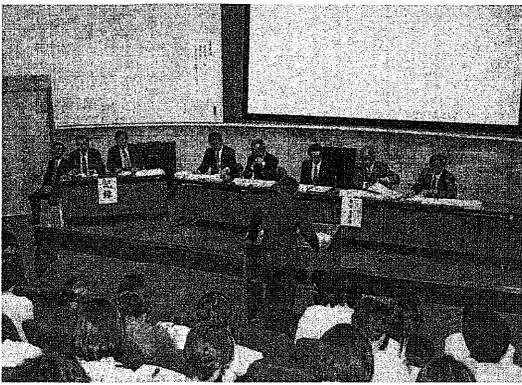
去る十月二十四日(月)、生涯学習センターにおいて教育委員会の方針決定の参考とするため、「懇話会答申」の内容について、市民の皆様のご意見を伺いました。当日は答申内容に賛成・反対の立場からそれぞれ五人ずつ、貴重なご意見をいただきました。その一部要旨をご紹介します。

反対の立場から

■給食は教育の一環として大切。だから「市民の声」「現場の声」そして何よりも「子どもの声」を聞くべきだ。
 ■委託が進むと調理師さんと子どもとのつながりが薄くなる。日常的なふれあいがあるからこそ食に対する意欲が出るし、子どもたち

の生きる力にもつながる。
 ■現在の学校給食は食材を吟味し、調理師さんの熟練した技術によって支えられている。アトピーなどにもこまやかに配慮していただ

いている。
 ■民間は利益を追求するこ



▲意見聴取会(10月24日、生涯学習センターにて)

とが目的であり人件費抑制のため調理の方法を簡単に

■学校保健の立場から「食内容の自己選択能力」を育成していく必要がある。そのため条件整備として給食メニューの多様化が大切。そのためには相当の予算が必要であり、委託化により財源を生み出し、学校給食の充実を図りたい。
 ■自分たちの権利を守るためだけの理論で、まるで宇治市の給食を守るかのような理論に平気ですり替る。そして、一方で市民負担の軽減をいながら、もう一方で給食の充実のためには負担増も仕方がないといった一部の人の自己中心的な主張が感ずられてはならない。

賛成の立場から

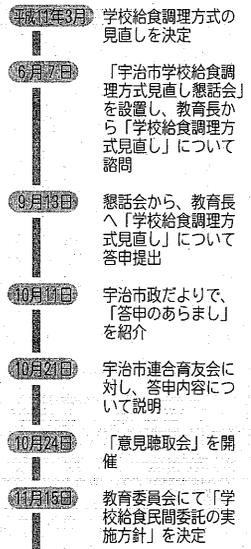
■民間では業務を分離し委託する手法が常だ。給食の満足度とコストを適正化する必要がある。委託化による経費削減効果は大きく、試算に含まれていない退職金を含めると、その効果は絶大である。
 ■反対の方々はおいしい給食だと宣伝されているが、毎日一校当たり二〇キログラム近い食べ残しがある。子どもたちのブライディングにどう答えるのか。
 ■反対の方は先進地のつまみずきを例に出されるが、それは例を出されるが、その先例を生かすことが大切ではないのか。近年、多くの都市で委託化が進んでいる理由を考へるべきだ。

■民間は本当に危険なのか。病院や老人施設も民間であり、衛生的で安全な給食のため一生懸命がんばっている。社会はお互いの信頼関係を尊重し、実施状況をチェックしていくことが大切。
 ■答申では各校に栄養士が配置されることになっており、調理の状況についてチェックして教育委員会に報告することになっており、安全性は更に高まる。
 ■反対の論拠として東京都における委託経費が年々値上がりしている例が挙げられている。これは児童数減少による一人当たり単価の値上がりであり、事実を誤認させる事例だ。直営を続ければもっと値上がりする。
 ■他市でも民間委託がスムーズに実施され効果を上げていると聞く。効率化によ

り食環境の充実だけでなく、学校教育全体の条件整備を進めて欲しい。
 ■今回の委託化は、首切りや退職奨励があるわけではなく、現在の調理員の身分は保障されている。民間の給食はますますとか、調理に対する情熱がないというのは、民間を低く見るものだ。
 ■民間委託による効果を自分なりに試算した。答申では約一千万円というところになっているが、その倍近くの効果が見込める。
 ■市の立場、社会の立場を踏まえ、市や教育委員会にも文句を言ってきたし、意見も述べてきた。給食の問題はメリットやデメリットを勘案しながら判断しなければならぬが、よりよい宇治市にする立場から給食の民間委託に賛成である。

■学校保健の立場から「食内容の自己選択能力」を育成していく必要がある。そのため条件整備として給食メニューの多様化が大切。そのためには相当の予算が必要であり、委託化により財源を生み出し、学校給食の充実を図りたい。
 ■自分たちの権利を守るためだけの理論で、まるで宇治市の給食を守るかのような理論に平気ですり替る。そして、一方で市民負担の軽減をいながら、もう一方で給食の充実のためには負担増も仕方がないといった一部の人の自己中心的な主張が感ずられてはならない。

方針決定までの経過



■民間では業務を分離し委託する手法が常だ。給食の満足度とコストを適正化する必要がある。委託化による経費削減効果は大きく、試算に含まれていない退職金を含めると、その効果は絶大である。
 ■反対の方々はおいしい給食だと宣伝されているが、毎日一校当たり二〇キログラム近い食べ残しがある。子どもたちのブライディングにどう答えるのか。
 ■反対の方は先進地のつまみずきを例に出されるが、それは例を出されるが、その先例を生かすことが大切ではないのか。近年、多くの都市で委託化が進んでいる理由を考へるべきだ。

■民間は本当に危険なのか。病院や老人施設も民間であり、衛生的で安全な給食のため一生懸命がんばっている。社会はお互いの信頼関係を尊重し、実施状況をチェックしていくことが大切。
 ■答申では各校に栄養士が配置されることになっており、調理の状況についてチェックして教育委員会に報告することになっており、安全性は更に高まる。
 ■反対の論拠として東京都における委託経費が年々値上がりしている例が挙げられている。これは児童数減少による一人当たり単価の値上がりであり、事実を誤認させる事例だ。直営を続ければもっと値上がりする。
 ■他市でも民間委託がスムーズに実施され効果を上げていると聞く。効率化によ

り食環境の充実だけでなく、学校教育全体の条件整備を進めて欲しい。
 ■今回の委託化は、首切りや退職奨励があるわけではなく、現在の調理員の身分は保障されている。民間の給食はますますとか、調理に対する情熱がないというのは、民間を低く見るものだ。
 ■民間委託による効果を自分なりに試算した。答申では約一千万円というところになっているが、その倍近くの効果が見込める。
 ■市の立場、社会の立場を踏まえ、市や教育委員会にも文句を言ってきたし、意見も述べてきた。給食の問題はメリットやデメリットを勘案しながら判断しなければならぬが、よりよい宇治市にする立場から給食の民間委託に賛成である。



Q & A

民間委託の疑問にお答えします

「懇話会答申」や「意見聴取会の陳述記録」は、行政情報室で閲覧できます。

■給食の質は変わっていませんか？
 献立の作成は、今までどおり学校栄養士が中心になって行います。また、食材の決定、購入も従来どおり宇治市学校給食会が行いますので、新鮮な素材からの手作り給食であることに変わりありません。

衛生管理は大丈夫ですか？
 調理業務が民間会社に委託されても、衛生管理は教育委員会と学校が責任をもって行います。委託を受ける民間会社は、学校ごとに「調理主任」を置き、調理員全員が定期健康診断をはじめ、月一回の細菌検査(検便)を受け、また、保健所や学校薬剤師による衛生検査もこれまでと同様に行います。

給食費に影響はありますか？
 現在、保護者の方に負担していただいている給食費は食材の費用です。このほかの給食にかかわる費用(人件費や光熱水費など)は教育委員会が負担しており委託にかかわる費用もこの中に含まれます。従って、調理業務が委託されるか否かによって給食費に影響を受けることはありません。

効果化によって生み出した経費はどうするのですか？
 より豊かな学校給食実現のために有効に活用します。

給食費に
 影響はありますか？
 現在、保護者の方に負担していただいている給食費は食材の費用です。このほかの給食にかかわる費用(人件費や光熱水費など)は教育委員会が負担しており委託にかかわる費用もこの中に含まれます。従って、調理業務が委託されるか否かによって給食費に影響を受けることはありません。

委託する学校はどのように決定するのですか？
 学校で調理する食数によって調理職員の配置基準が決まっています。また、退職する調理職員の数も年次によって異なります。従って、委託化によって調理業務が委託されるか否かによって給食費に影響を受けることはありません。

委託する業者はどのように決めるのですか？
 業者の選定に関しては、「学校給食の教育的意義や宇治市の学校給食に深い理解を有しているか」など、安全確保の要件を満たすことを求めています。教育委員会では価格だけでなく業者を決めるのではなく、業者の実績や熟意なども十分に調査し信頼がおける業者を選定を行っています。

給食費に
 影響はありますか？
 現在、保護者の方に負担していただいている給食費は食材の費用です。このほかの給食にかかわる費用(人件費や光熱水費など)は教育委員会が負担しており委託にかかわる費用もこの中に含まれます。従って、調理業務が委託されるか否かによって給食費に影響を受けることはありません。

効果化によって生み出した経費はどうするのですか？
 より豊かな学校給食実現のために有効に活用します。